

作成日： 令和7年 6月 6日

令和 7 年度 工賃向上計画書

事業所（施設）名	就労継続支援B型事業所 工房ひしめき				事業種別	就労継続支援B型		
平均工賃の推移	前々年度（令和5年度）実績				前年度（令和6年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	15,183	14,008	14,595	月額	16,600	15,972	16,286
	時間額	150	150	150	時間額	150	150	150
平均工賃の目標	今年度（令和7年度）目標				7年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	R8年	R9年	
	月額	16,500	16,500	16,500	月額	17,300	18,000	
前々年度と比較した前年度の工賃支給状況	支払総額		(○) 増加傾向 () 横ばい傾向 () 減少傾向					
	延べ工賃支払対象者		() 増加傾向 (○) 横ばい傾向 () 減少傾向					
	延べ勤務時間数		() 増加傾向 (○) 横ばい傾向 () 減少傾向					
	平均工賃	月額	(○) 増加傾向 () 横ばい傾向 () 減少傾向					
		時間額	() 増加傾向 (○) 横ばい傾向 () 減少傾向					
前年度の作業種目及び収入実績	作業種目		前年度収入額	割合	傾向			
	受託加工		千円	%				
	自主製造・販売		3,327千円	%	お弁当の製造・販売			
	仕入・販売		千円	%				
	飲食		千円	%				
	サービス		千円	%				
	他 ()		千円	%				
	合計		3,327千円	100%				
前年度に工賃向上に効果上げた具体的な事項	既存の受注先に加え、個人宅へのお弁当の配達や学校関係への販売も増加した。 またシフォンケーキやクリスマスケーキの販売も継続することができた。							
工賃向上のためにクリアしなければならない課題事項（複数回答可）	() 販売品に魅力がない () 販売品種が少ない () 販売先が限られている () 立地条件が悪い () 受注単価が安い (○) 多量の注文が受けられない () 他事業所とのネットワークがない () 職員の作業負荷増大 () 利用者の作業負荷増大 () 職員のコンセンサス (○) 利用者特性 (○) その他（水道光熱費などの高騰やお弁当に使用する野菜や米などの高騰）							
計画している改善策（複数回答可）	() 品質の向上 (○) 販路開拓 (○) 新商品開発 () 他事業所とのネットワーク化 (○) 内部努力 () 作業種目の見直し (○) 職員の意識啓発 () 神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加 () その他 ()							
工賃向上のために各年度に取り組む具体的方策	令和7年度： ・内部努力を継続すると共に、昨年と同様程度の受注・販売で工賃の向上を目指せるよう、令和7年4月より時給を10円アップした。							
	令和8年度： ・作業の効率化を図りながら、新規顧客の拡大を目指す。 ・野菜や米、肉、卵などの購入先の検討や水道光熱費の減少を心がける。							
	令和9年度： ・更なる人員の確保が必要になるが、ケーキなどの販売に加え、喫茶の様な形態で工賃に反映できないかを検討していく。							